

広報

あなたと町をつなぐ情報誌

はなわ

2011

7

平成23年7月1日

No. 572

Proud!

東日本大震災の復興を支援しよう

Japan

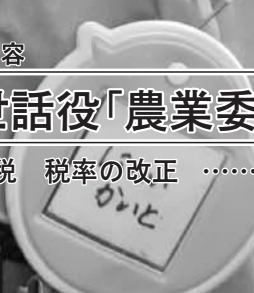
あま〜い！

常豊幼稚園の常豊探険「イチゴ狩り」が6月3日(金)、竹之内の下重貴浩さん所有のイチゴハウスで行われました。園児たちは、真っ赤なイチゴをいくつも頬張り、「おいしいね。こっちのイチゴは大きいよ！」などと笑顔いっぱいでした。

今月号の主な内容

地域の世話役「農業委員」 ……P 2～3

国民健康保険税 税率の改正 ……P 10～11



地域において世話役活動

農業委員は農家のよき相談相手

農業委員会の基本的な役割

農地法などの農地行政の執行

地域農業の振興

農業者の公的代表



昨年の農地パトロール

皆さんは「農業委員」の役割をご存じですか。何となくは知っていても、詳しい内容をご存じの方は少ないかもしれません。

農業委員会は「農業委員会等に関する法律」によって市町村に設置が義務付けられている行政機関です。また、公的に認められた唯一の農業・農業者を代表する機関でもあります。

今月は、そんな農業委員・農業委員会についてご紹介します。

問い合わせ
 埴町農業委員会 ☎43-2119

農業委員は農業者の代表です

埴町農業委員会は、公職選挙法を準用した選挙によって選ばれた14人と、団体（農業協同組合・農業共済組合）推薦委員2人、町議会推薦委員2人の合計18人および農業委員会事務局（町職員が兼務）で構成されています。

農業委員は農業者の代表として、農業および農業者に関するさまざまな問題・課題について、意見の公表や行政の諮問に応じて答申するという広範な役割を持っています。

農業委員会は農地を守るために活動しています

農業委員会は、「農業委員会等に関する法律」を基本として「農地法」「農業経営基盤強化促進法」「租税特別措置法」「独立行政法人農業者年金基金法」など、多くの法律に関連した事務を行っています。また、昨今の厳しい農業情勢を改善するために日々活動しています。

農業委員会が行っている主な業務は、次のようなものがあります。

①農地の権利移動（農地法第3条）
 農地を耕作目的で、所有権移転または権利設定（賃借権および使用権賃借）する場合は、農地法第3条に基づく許可を受けなければなりません。農業委員会では、この許可申請を受け付け、定例総会で内容を審査し、許可・不許可の決定をします。

②農地の転用（農地法第4条・5条）
 転用とは、農地を農地以外の用地にすることです。自らの農地を転用する場合は、農地法第4条、権利の設定または移転を伴う転用の場合は農地法第5条の規定に基づく許可を

③遊休農地に関する業務
 遊休農地解消に向けた対策を図るため、農地の利用状況を把握し、遊休農地所有者に指導・通知などを行います。

④農業者の声を積み上げた意見の公表・諮問や答申
 地域の中で農業者の声を積み上げ、行政に対する建議や意見を公表する

ことにより、農業の発展に結びついています。

⑤農業者に関する情報提供
 農地の賃借料情報の提供や農作業賃金標準額など、幅広い情報の提供をしています。

⑥農業者年金に関すること
 農業者には、国民年金の上乗せ分として農業者年金制度があります。農業委員会では、この農業者年金に

関する手続きを行っています。

⑦農地基本台帳の整備
 優良農地の確保とその有効利用を

図るため、相続などの届け出を受理し、農地の所在を把握し、台帳を整備しています。

農業者のために活動—それが使命

農地を守る—これが農業委員の第一の役割だと考えています。農業を取り巻く環境は、埴町もご多分に漏れず、担い手不足の問題を抱えています。農業離れの対策として、町の特産物をつくる必要があると思っています。一人でも農業に就く方が増えるように、町の農業を魅力あるものにしていかなければなりません。そのためには、行政や農協などと一体となった取り組みが不可欠です。

農業委員会は、農家を守るという大切な役割があります。個々のさまざまな事案に対して精一杯協力します。今後、農業委員のことをより知っていただくために、年3回程度の「農業委員会だより」の発行を考えています。活動状況や農地に関することを正しく知ってほしいと思います。

農業を発展させるため、これからも農家の皆さんのため活動します。それが私たちの使命です。

委員が変わりました

東西しらかわ農業協同組合から推薦された委員の任期満了に伴い、新たに推薦を受けた生方と廣さん（常世北野）が農業委員に就任しました。辞令交付式が6月20日（月）、役場応接室で行われ、菊池基文町長が生方さんへ辞令を交付しました。



生方と廣さん

埴町農業委員（敬称略）

任期：平成26年2月17日まで

会長

石川 功（上石井）

会長職務代理者

本多永昌（真名畑）

委員

金沢幸男（植田）、鈴木 敬（伊香）
 鈴木恒之（真名畑）、小松孝行（西河内）
 生方と廣（常世北野）、生方清寿（常世北野）
 鈴木 守（湯岐）、藤田雅彦（山形）
 大友英俊（東河内）、菊池徳勝（片貝）
 鈴木伸俊（山形）、鈴木芳昭（中塚）
 神永哲彦（山形）、白坂和彦（上洪井）
 戸井田栄一（台宿）、大森秀夫（那倉）

こんな事業を行います（平成23年度事業計画）

事業名	内容
総 会	毎月1回開催し、利用権設定・農地転用・所有権移転などについて審議します。
農 業 相 談	随時、農業相談を受け付けています。
農 地 保 全	農地パトロールを行い、耕作放棄地・違反転用を防止します。
広 報 活 動	農業委員会だよりを発行します。
要 望 活 動	必要な要望書などを関係機関に提出します。
研 修	委員の資質向上のため、各種研修会を開催・参加します。



埴町農業委員会

会長 石川 功さん

●いしかわ・いさお
 平成20年に農業委員に選任され現在2期目。平成23年2月より会長に就任。上石井在住・67歳



募集業務のパイプ役 自衛官募集相談員に鈴木公雄さんを委嘱

鈴木公雄さん(台宿)に対する自衛官募集相談員委嘱状交付式が6月20日(月)、役場応接室で行われました。秋元日出男・自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所長・3等海尉と相談員を16期32年務めた西野良夫さん(台宿)が同席して行われ、埴町長と自衛隊福島地方協力本部長連名の委嘱状が鈴木さんに交付されました。なお、任期は2年間です。鈴木さんは元海上自衛官で、現在は道の駅はなわ天領の郷・駅長を務めています。

災害時は早急な対応が必要 町と埴町管工事組合が協定を締結

災害時における応急対策業務支援協定調印式が6月21日(火)、役場委員会室で行われました。これは、災害によって町の水道施設が被災した際に、状況把握や対策を的確に行い、早期復旧や被害防止をするためです。式は、菊池基文町長と埴町管工事組合の組合員代表者が出席して行われ、菊池町長と本多幸雄同組合長が内容を確認し協定書に調印しました。10事業所で構成される埴町管工事組合。災害時・非常時において、町と連携した対応が期待されます。



永年の功績が認められる 鈴木 勇さん 瑞宝双光章を受章

鈴木勇さん(山形・88歳)が高齢者叙勲「瑞宝双光章」を受章されました。叙勲伝達式が6月10日(金)、埴農村勤労福祉会館小研修室で行われ、菊池基文町長から勲記および勲章が次女の大瀧早苗さんに伝達されました。鈴木さんは、昭和17年12月に東京府立青年学校教員養成所(現東京学芸大学)卒業後、京学芸大学)卒業後、東京市世田谷区烏山青年学校教諭を振り出しに教員生活をスタートし、郡内の小・中学校に勤務。昭和43年に校長になり、社川小学校で退職するまで、教育の充実・振興に尽力されました。こうした永年の実績が高く認められ、今回の受章になりました。



受章伝達を受けた次女の大瀧早苗さん

お世話になった片貝地区へ恩返し 元片貝小学校長・佐藤 修さん



上段左から：八幡副会長、高久会長、佐藤所長
下段左から：菊池町長、「かん吉くん」、菊池さん

かん吉くん
縦横25㌢、高さ60㌢、重さ35㌢の石像
絵本「かっぱのすりばち」
廣田弘子・再話 藤原あずみ・絵
佐藤 修・原作 菊池 トヨ・語り
2009年2月初版発行

かっぱの石像・かん吉くんを寄贈
片貝地区にある「かっぱのすり鉢遊歩道」へのかっぱの石像・かん吉くんの寄贈式が6月8日(木)、役場応接室で行われました。式には、菊池基文町長、片貝地区の民話の語り部・菊池トヨさん、片貝川を守る会の高久三郎会長、八幡好寿副会長が出席し、佐藤修・国立那須甲子少年自然の家所長から、町を通じて片貝区へ贈られました。佐藤所長は、平成18年3月まで片貝小学校長を務め、

在職中、地区民との交流を深めました。その際、トヨさんの民話の語り本にまとめたほか、絵本「かっぱのすりばち」の制作にも携わりました。今年度をもって、片貝小が笹原小に統合されることを知り、お世話になった地域のために何かできないかと考え、今回の石像寄贈になったそうです。とてもかわいらしいこの石像。地域活性化への貢献が期待されます。

地方自治の振興発展に貢献 町議会議員 自治功労表彰を受賞

鈴木道男町議会議員長、鈴木静夫同副議長、小林達信同議員、宮田秀利同議員、藤田一男同議員、金沢兵衛同議員が、自治功労表彰を受賞されました。受賞式は6月6日(月)、県自治会館で行われた県町村議会議員会定期総会の席上で行われました。

これは、町村議会議員として11年以上在籍し、地方自治の振興発展に功労があったとして表彰されたものです。伝達式は6月14日(火)、平成23年度第2回町議会定例会の初日、役場議場で行われました。



地域保育所の発展に貢献 鈴木春江さん 福島県地域保育所協議会感謝状を受賞

めだか保育室(西郷桂子園長)保育士の鈴木春江さん(栄町)が6月12日(日)、福島県地域保育所協議会からの感謝状を受賞しました。これは、勤続20年に対して贈られ、地域保育所の発展向上に協力した功績が認められたものです。鈴木さんは「今回の受賞は、園長や同僚、家族、地域の方のおかげです」と笑顔で話してくれました。今年で創立27年の「めだか保育室」。家庭的な雰囲気の中で集団生活を学ばせたい—その思いでこれからも子どもたちを見守っていきます。



上段左から：小林議員、藤田議員、宮田議員
下段左から：金沢議員、鈴木議員、鈴木副議長

のびのびすくすく



石黒希音ちゃん
(材木町)



戸井田康聖くん
(台宿)



吉成有彩ちゃん
(上石井)



鈴木結心ちゃん
(真名畑)



近藤末羽ちゃん
(常世中野)



青戸左響くん
(常世中野)



緑川友斗くん
(真名畑)



生田目温稀くん
(大町)



品川 幸ちゃん
(真名畑)



鈴木渉叶くん
(伊香)



十文字碧姫ちゃん
(上石井)



深谷瑚芽くん
(板鹿)



宗像 凌くん
(川上)



星 偉尊くん
(中塚)

5月31日(火)に行われた3歳児健診(受診者17人)で、むし歯が1本もなかった子どもたち14人を紹介します。

※治療してゼロ

祝100歳長寿

青砥ミカさんに知事賀寿



菊池町長から賀寿祝状が贈られました

6月1日(水)に誕生日を迎えた青砥ミカさん(伊香)への賀寿祝状等の贈呈式が同日、自宅で行われました。

菊池基文町長が県知事からの賀寿祝状と記念品を贈呈。続いて、町からの賀寿祝状と祝金、町社会福祉協議会からの記念品を贈呈しました。また、星輝明老人クラブ連合会長から賀寿祝状と記念品、青砥一四老人クラブ伊香高砂会長から祝金が手渡されました。その後、孫の青砥裕光さんから花束、次女の夫・小野英雄さんがひ孫からの色紙を贈り、長男の貞一さんが謝辞を述べました。

100歳とは思えないほど元気なミカさん。長生きの秘訣は「家族とのコミュニケーションを大切に」「好き嫌いなく何でも食べる(豆腐を毎日食べている)」ことだそうです。

株式会社埴町振興公社営業報告

平成22年度の純損失額は7,238千円

第14期(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

表1 売上 (単位:千円・税抜)

部門	平成22年度	平成21年度	増減
湯遊ランドはなわ	311,634	316,961	▲5,327
お食事処「天領」	48,130	45,459	2,671
道の駅はなわ管理	34,980	31,547	3,433
合計	394,744	393,967	777

※道の駅はなわの管理の「売上」は「支出」と相殺されるので、利益としては計上されない。

表2 当期純利益(損益) (単位:千円・税抜)

部門	平成22年度	平成21年度	増減
湯遊ランドはなわ	▲10,779	▲2,002	▲8,777
お食事処「天領」	3,541	2,030	1,511
道の駅はなわ管理	—	—	—
合計	▲7,238	28	▲7,266



株式会社埴町振興公社の第14期(自:平成22年4月1日～至:平成23年3月31日)営業報告についてお知らせします。

湯遊ランドはなわ・道の駅はなわの総売上額は394,744千円で、前年度比で777千円増加しました(表1参照)。しかし、純損失額は7,238千円で、前年度比で7,266千円のマイナスとなりました(表2参照)。これは、東日本大震災・原発事故による風評被害や、燃料や食材などの入手が困難を極めたことが大きく影響しました。

同社では今後も、誘客はもちろん、さらなる企業努力・経費削減に取り組み、経営の効率化・安定化を目指し、役員・社員が丸となって努力していきます。



河野副町長が退任

河野通正副町長(東河内)が6月末で退任しました。退任式は6月30日(木)、埴農村勤労福祉会館大研修室で行われ、菊池基文町長が退職辞令を交付しました。

河野副町長は、昭和46年4月に町役場職員になり、議会事務局長、総務課長などを務め、平成16年9月1日付けで助役に就任。平成20年9月から副町長に就任し、町政伸展のため尽力されました。

あたたかいご支援ありがとうございます

埴町に対する多くの義援金・支援金などが届いていますのでご紹介します。

寄託された義援金・支援金などは、有効に活用させていただきます。

※5月28日から6月27日まで。先月号で掲載漏れがあった分も含めて掲載します。

がんばろう! はなわ

- | | |
|-----------------------------------|--|
| ■西河内地域学級 様
30,000円 | ■近藤はるの 様(桜木町)
7,500円 |
| ■株式会社サンライフ 様
(栃木県足利市)
車いす5台 | ■近藤辰弥 様
(静岡県沼津市)
50,000円 |
| ■株式会社リコー 様(郡山市)
デジタルカメラ2台 | ■第76回福島県南柔道大会実行委員会 様
16,000円 |
| ■永田ミチ 様
(東京都武蔵野市)
100,000円 | ■株式会社横浜石英
福島工場 様(西河内)
147,596円 |
| ■福島県町村会 様
1,000,000円 | ■埴町管工事組合 様
100,000円 |
| ■那倉区 様
100,000円 | ■映画「アンダンテ～稲の旋律～」
実行委員会 様
25,613円 |
| ■CPCクラブ 様
(東京都練馬区)
20,000円 | |

補助制度をぜひ利用ください

地震で被災した住宅補修費用

東北地方太平洋沖地震により生活基盤である住宅に著しい被害を受けた方に対し、補修に係る経費の一部を補助します。

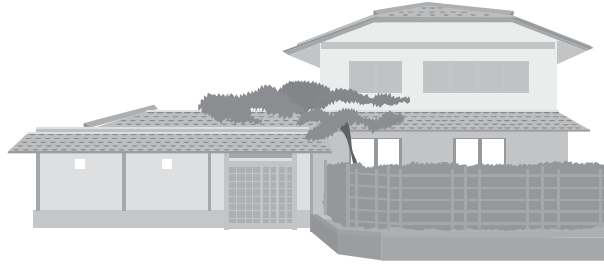
- 対象住宅
 - ①東北地方太平洋沖地震で被害のあった住宅
 - ②埴町に住所を有する方が居住している住宅
 - ③被害者生活再建支援法に基づく支援対象に該当しない住宅
- 対象者

①居住している世帯員の代表者または補助対象となる住宅を所有している方

②世帯員全員が地方税などを滞納していないこと
- 対象経費

①東北地方太平洋沖地震で損壊した箇所の補修に係る費用。すでに住宅の補修が完了している場合も対象になります。

②①に掲げる経費が10万円以上の場合に限り補助対象になります。



- 補助金の額

補助対象となる工事金額の2分の1以内（上限10万円）
- 申請に必要な書類
 - ①補修内容を明確にした見積書の写し
 - ②損壊した箇所の写真
- 手続き・問い合わせ

まち整備課まち管理係
☎(43) 2117



家庭用
生ごみ処理機

- 町では、家庭から排出されるごみの減量化を推進しています。家庭用生ごみ処理機を購入された方に対して、補助金を交付していただきますのでご利用ください。
- 補助の対象機種

機械式の生ごみ処理機で、生ごみを乾燥させる機種または微生物により分解させる機種。
※1世帯に1台限り補助します。
コンポスト容器は対象外です。
 - 購入先

町内外問わず
 - 補助対象の申請者（購入者）

埴町に住所を有し、かつ居住している方。
 - ※購入前に申請書の提出が必要
 - 補助金額

購入金額（消費税含む）の2分の1の額（3万円を上限）。
 - 補助予定台数

今年度は50台予定
 - 問い合わせ

※平成26年度まで毎年50台を計画
町民課生活安全係
☎(43) 2114

IP告知端末機の利活用を推進

情報通信機器活用推進員に委嘱状を交付

埴町情報通信機器活用推進員に対する委嘱状交付が6月16日(木)、埴農村労働福祉会館大研修室で行われました。これは、IP告知端末機の活用支援や地デジ放送視聴の状況確認、高齢者世帯訪問による活用の推進を図るため委嘱したものです。委嘱状交付後、行政区長と合同の研修会が行われ、今回の光ファイバー整備事業やIP告知端末機の基本的な操作方法などについて説明を受けました。



委嘱状の交付を受ける深谷 正さん(埴二区)

運用開始時期	IP告知端末機	地上デジタル放送再送信	光ブロードバンドサービス
7月1日から	試験放送開始	試験稼働中	接続工事完了者から
8月1日から	本格運用開始	本格運用開始	随時サービス開始

埴町情報通信機器活用推進員

IP告知端末機の操作や故障に関すること
でお困りのことがありましたら、各地区の推進員にお気軽にご相談ください。

行政区	氏名(敬称略)	電話番号(NTT・IP共通)	行政区	氏名(敬称略)	電話番号(NTT・IP共通)
埴一	三森 秀茂	43-1615	大畑	鈴木 康博	43-3707
埴二	深谷 正	43-1552	田代	鈴木 新平	43-3521
埴三	佐川 喜美	43-0185	那倉	富田 正	42-2330
埴四	菊池 方洋	43-0069	矢塚	池田 靖司	42-2427
埴五	金沢 秀雄	43-4067	片貝	八幡 健一	42-2659
埴六	古橋 博	43-0321	折籠	緑川 二夫	42-2711
上渋	安部 久雄	43-1507	湯岐	高縁 英則	42-2514
堀越	佐藤 昌嗣	43-2557	木野	戸井田清司	43-2882
小高	小松 照男	43-2857	前田	鈴木 豊	43-3639
西河内	菊地 誠	43-2867	森之根	芳賀 和光	43-1333
東河内一	吉田 広明	43-3757	川上一	石黒 直一	43-3769
東河内二	早川 富彦	43-2709	川上二	角田 栄良	43-0605
水元	生方 光明	43-2389	川上三	鈴木 栄則	43-0843
八幡	佐藤 政義	43-2343	川上四	藤田 和宣	43-1351
赤坂	近藤 文男	43-2805	上石井	菊池 俊次	43-1651
常世中野	荒川 正康	43-2613	稲沢	戸井田英寿	43-0035
竹之内	遠藤まつみ	43-0098	台宿一	吉成 公男	43-0187
板庭	佐藤 一夫	43-1709	伊香	増子 富男	43-2680
中塚	松本 芳郎	43-3433	植田	金沢 正人	43-2336
田野作	星 一郎	43-3538	真名畑	松本 誠	43-3350
山形	片野 佳茂	43-1495	台宿二	曾我部秀雄	43-3759
大蔵	鈴木 元久	43-0908			

■問い合わせ 総務課企画情報係 IP電話番号：43-7503

おくり上げます
平野久仁雄・元教育長

元埴町教育長の平野久仁雄さん(浅川町)が6月4日に亡くなりました。平野さんは、昭和60年6月から平成元年3月まで埴中学校長を務められ、平成元年4月に埴町教育長に就任。以後、2期8年にわたり、町の教育行政に多大なるご尽力をいただきました。ご冥福をお祈りいたします。

「ばけばけばけばけ ばけたくん」
岩田 明子/文・絵
大日本図書

●ものがたり
次にばけたくんが食べるのは何？ シンプルで明快！ 絵本らしい遊びとユーモア、そして愛嬌にあふれた一冊です。
「ばけばけばけばけ・・・」舌をかみそうになりながら題名を読んでいるだけで、なぜか笑ってしまいます。食いしん坊のばけたくんは、夜中の台所でつまみ食いをしますが、なぜか食べたものに化けてしまいます。ばけたくんがべるべるキャンディーをなめると・・・あらあらあら。イチゴを食べると・・・おやおやおや。続いてキノコ、メロンソーダと、ページをめくるごとに、おちゃめなばけたくんが思いもよらないものに変身します。小さなお子さんは、カラフルな絵を見るだけでも大喜びだと思います。

図書館情報
7月のテーマ
おばけの本
図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月は、その中から一冊の本を紹介いたします。なか、ご希望する本が貸し出し中の場合、予約もできます。
☎(43) 0808

みんなで助け合う制度「国民健康保険」 国保税の税率が改正されました

■ 問い合わせ
町民課収納係
健康福祉課国保係
☎(43)2113
☎(43)2115

国民健康保険税は、国保加入者の皆さんが保険税を負担すること
で、そこから病気やけがをしたときの医療費を支払うという、みんな
で助け合う仕組みとしてつくられた医療保険制度です。
国民健康保険財政の健全化を図るため、国保税の税率を改正しま
したのでお知らせします。

保険給付費の 財源を確保するために

国保加入者の皆さんが病気やけがをしたときの医療費は、皆さんが納める保険税でまかなわれています。保険税は、皆さんの「健康」と「安心」を守るための大切な財源です。

医療費が増え続けると、それに
見合う保険税が必要になります。
医療費を抑えるためには、誰もが健康や医療費について、関心を持つことが大切です。

国保事業を健全に運営するため、
保険税の納付にご協力をお願いします。

国保税は 世帯主が納めます

国保税は、その世帯の世帯主が納めます。

世帯主が国保の加入者でなくても(職場の社会保険)、世帯の中に国保の加入者がいれば、保険税納付の義務は世帯主にあります。

**国保税の
計算方法と納期限**

国保税は、国保に加入した月(以前加入していた健康保険を脱退した月など、実際に異動が生じた月)から計算されます。

世帯の国保加入者一人ひとりについて(表参照)の税率に基づいて計算された合計額が、その世帯の年税額となり、納税義務者となる世帯主あてに通知されます。

① 納期限

納期限は、7月から翌年2月までの8回に分けて納めていただきます。

4月から翌年3月までの分の保険税を納付しますが、年度の途中で加入・脱退した場合は、再計算した税額を納めていただくことになります。

② 年金からの特別徴収(天引き)

年金からの特別徴収(天引き)の対象になる方は、納税義務者が老齢等年金給付の支払いを受けていて、国保の加入者全員が65歳以上75歳未満である世帯の世帯主(擬制世帯主を除く)になります。

正しい所得を 申告してください

国保税の所得割の額は、前年の所得をもとに計算されます。

正しい所得申告をしないと、給付がきちんと受けられない場合があります。

正しい申告をお願いします。

国保税の納付は 便利な口座振替をご利用ください

口座振替をご利用いただくと、保険税を毎回納めに行く手間が省けます。また、納め忘れをすることもありませんので安心です。一度手続きをすると、毎年継続されます。安心・便利な口座振替をぜひご利用ください。

国保の手続きはお早めに！

就職や転職・退職などにより、国民健康保険に加入や脱退をしたときは、役場窓口で手続きをお願いします。手続きが遅れると、保険税が二重に課税されてしまうことがあります。詳しい手続きの仕方については、問い合わせ先までご連絡ください。

納税相談を行っています

さまざまな事情により、国保税の納付が困難な方のために納税相談を行っています。納付しない状態が続くと、財産差し押さえなどの滞納処分の対象になります。また、「短期被保険者証」や「被保険者資格証明書」を交付することになります。納付が困難な方は、まずはご相談ください。

17世帯が健康優良家庭表彰を受賞

埴町国民健康保険健康家庭表彰規程に基づき、17世帯が健康優良家庭として表彰されました。これは、該当期間に療養等の給付を受けず、さらに国民健康保険税を完納した家庭に贈られるものです。該当世帯には5月30日(月)、町から表彰状と記念品が贈呈されました。

■ 表彰受賞世帯の世帯主氏名 (敬称略・掲載を希望しない方は除く)

- 稲村 文夫 (台宿)
- 鈴木 勝 (伊香)
- 鈴木 文男 (伊香)
- 藤田 隆男 (真名畑)
- 坂本 勝男 (上石井)
- 金沢 澄子 (上石井)
- 小沢 正勝 (上石井)
- 安部 守 (上渋井)
- 藤田 勝春 (東河内)
- 下重 繁男 (竹之内)
- 石井 好正 (大蔵)
- 鈴木 利明 (片貝)
- 鈴木 里美 (山形)

平成23年度国民健康保険税の納期

1期	8月1日(月)	5期	11月30日(水)
2期	8月31日(水)	6期	12月26日(月)
3期	9月30日(金)	7期	1月31日(火)
4期	10月31日(月)	8期	2月29日(水)

口座振替の申込みは、①納税通知書②預貯金通帳③印鑑(通帳届出印)を持参のうえ、指定金融機関またはゆうちょ銀行(郵便局)で手続きができます。





はなわふれあい スポーツクラブ通信

7月号 toto

はなわふれあいスポーツクラブでは、会員を随時募集しています。スポーツでさわやかな汗をかきませんか。詳しくは下記までご連絡ください。

今後の主な活動予定

運動不足の方、仲間の輪を広げたい方、ストレス発散したい方など、たくさんの参加をお待ちしています。

一般対象

- グラウンド・ゴルフ
(7/20～8/31まで休み)
日時：毎週水曜日 10:00～11:30
会場：久慈川河川敷グラウンド・ゴルフ場
(天候やグラウンド状況が悪い場合は、埴町営体育館)
- 卓球 (6/9は休み)
日時：毎週木曜日 10:00～11:30
会場：埴町営体育館 剣道場
- バドミントン
日時：毎週木曜日 19:00～21:00
会場：埴町営体育館 アリーナ
- カローリング
(7/22～8/26まで休み)
日時：毎週金曜日 10:00～11:30
会場：埴町営体育館 アリーナ
- すっきりストレッチ教室
日時：7/15(金) 11:00～12:00
会場：埴町公民館 和室
- ノルディックウォーキング教室
日時：7/9(土) 9:00～11:30
会場：埴町営体育館アリーナおよび町内
- プロ野球観戦ツアー
東北楽天 対 北海道日本ハム

日時：8/6(土)12:00埴発
会場：クリネックススタジアム宮城

子ども対象

- キッズクラブ (基礎運動教室)
日時：毎週月曜日
園児コース 15:15～16:05
小学生コース 16:10～17:00
会場：埴町営体育館アリーナ
- キッズクラブ (水泳教室)
日時：7/28(木),29(金),8/2(火)
園児コース 15:15～16:05
小学生コース 16:10～17:00
(募集人数によってクラス数が増える場合があります。その場合には教室の時間も変更しますのでご了承ください。)
会場：埴町B&G海洋センタープール
- カヌー体験教室
日時：7/23(土),7/30(土) 9:00～11:30
会場：埴町B&G海洋センタープール

女性対象

- きれいスタジオ (水中体操教室)
日時：7/19～8/30の毎週火曜日
※8/23(火)のみ8/24(水)へ変更
19:00～20:00
会場：埴町B&G海洋センタープール

はなわふれあいスポーツクラブ
URL: <http://hanawa-fsc.jp>
mail: sgs@town.hanawa.fukushima.jp
埴町大字埴字桜木町80(埴町公民館内)
☎43-2644 FAX43-1883



携帯電話から
今すぐアクセス!



ながよしルーム 参加者募集

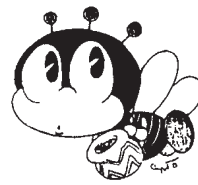
7月は「親子でビデオ鑑賞会」です。今月のながよしルームは、公民館でビデオ鑑賞会です。スクリーンを準備して、大きな画面で子どもたちの大好きな楽しいアニメを上映します。親子で、気がねなく映画館気分を楽しみましょう！
子育て中の皆さんで、おしゃべりしたり情報交換をしたりしてお友達の輪が広がりますよ！子育てサポーターの皆さんも一緒に。

初参加者も大歓迎ですので、どなたでもお気軽にご参加ください。

なお、申し込みは不要です。
*なかよしルームは、0歳から幼稚園入園前の子どもさんとその保護者を対象にした子育て講座です。

- 日 時：7月15日(金) 午前9:30より
- 場 所：埴町公民館 1階和室
- 持ち物：飲み物、おやつなど
(お子さんに合わせて)

※8月のながよしルームは「親子でプラネタリウムへ行こう！」の予定です。



マナビ はなわ

～埴町生涯学習だより～ 7月号 発行：埴町教育委員会生涯学習課

問い合わせ
■生涯学習課
☎ 43-2644
■埴町公民館
☎ 43-0320
■まナビとファインダー URL
<http://www.manabito.fks.ed.jp/win.html>



▲子ども宣言が発表されました

埴町青少年育成町民会議総会 「子ども宣言」

6月20日(月)、埴町公民館で開催された平成23年度埴町青少年育成町民会議総会。役員や会員60人が参加して行われ、はなわ探検隊や小野田自然塾でのキャンプなどの22年度事業・決算報告および

23年度の事業計画・予算案がそれぞれ承認・可決されました。総会では、埴中学校生徒会長の池田将太君が埴町の子どもを代表し、小中学生で相談して決めた「子ども宣言」を発表。その

の後、同会議でも子ども宣言を支援するため「地域の宣言」を発表し承認されました。子ども宣言・地域の宣言は下記のとおり
今後、地域・家庭・学校の三者が一体となり、子ども宣言を支えていく運動に取り組んでいきます。
総会後は引き続き、大人への応援講座を開催。「カウンセリング・マインドとは」ひきこもりや虐待の事例を通して「をテーマに、講師の針生ヶ丘病院の大森洋亮保健福祉部副部長より、子どもたちの話を大人はどう受け止めるべきなのかについて、分かりやすく説明をしていただきました。



▲大人への応援講座の様子

- ### 子ども宣言
- ①早寝・早起き・朝ご飯を心がけ、健康な体を作ります
 - ②家族や地域の人に感謝の心を持ち、ありがとうと言います
 - ③進んで読書や家庭学習に励みます
 - ④ゴミを捨てないきれいな町にします
 - ⑤「何をすべきか」を考えて行動します

地域の宣言

- ①大人から進んであいさつします
- ②「ありがとう」の輪を広げます
- ③子どもの声に耳をかたむけます
- ④悪いことはきちんと注意します
- ⑤子どもの良いお手本になります

情くらしの報

役場の電話番号
☎0247-43-2111(代表)
役場のFAX
0247-43-2116
町のホームページアドレス
http://www.town.hanawa.fukushima.jp/
町のメールアドレス
soumu@town.hanawa.fukushima.jp

※意見や要望のある方はご利用ください。

【直通電話番号】
総務課 ☎43-2111
まち振興課 ☎43-2112
☎43-2118
町民課 ☎43-2113
☎43-2114
健康福祉課 ☎43-2115
包括支援センター
☎43-2224
☎43-2227
まち整備課 ☎43-2117
水道課 ☎43-2148
会計室 ☎43-2149
老人ホーム米山荘
☎43-0294
埴保育園 ☎43-0377
議会事務局 ☎43-2150
農業委員会 ☎43-2119
教育委員会
学校教育課 ☎43-4050
生涯学習課 ☎43-2644
公民館 ☎43-0320
図書館 ☎43-0808
給食センター ☎43-0188
東白衛生組合 ☎43-0378

募集

地域づくり総合支援事業

県南地方振興局

県では、地域活性化に取り組み、地域づくり総合支援事業(サポート事業)の募集を行っています。

今回の募集は、「震災復興へ向けた取り組み(風評被害対策を含む)」を最優先テーマにしています。

- 対象事業および助成額
 - ①一般枠
 - 民間団体等が取り組む広域的、先駆的、モデル的な事業
 - 補助対象事業費の3分の2以内(上限500万円)

※震災復興に関連する事業は最大10分の10(上限100万円)

②過疎・中山間地域集落等活性化枠(その1)

○行政区(集落との協定団体)などが取り組む集落等活性化に関する事業全般

○補助対象事業費の5分の4または3分の2以内(上限500万円)

③過疎・中山間地域集落等活性化枠(その2)

○集落などが取り組む集落再生に関する計画づくり

○補助対象事業費の10分の10以内(上限30万円)

■募集期間

- ・①は8月26日(金)まで
- ・②③は期限はなく、随時募集しています

■提出先
まち振興課地域づくり係

お知らせ

日本脳炎予防接種

健康福祉課

5月20日付で、日本脳炎予防接種の法改正が実施されました。

○平成23年度は3歳・4歳のお子さまに加えて、小学3年生・4年生にも日本脳炎の予防接種の案内を行っています。

問い合わせ

まち振興課地域づくり係
☎(43)2112

県南地方振興局企画商工部
地域づくり・商工労政課
☎0248(23)1546

象となる20歳未満の児童を育てている父母または養育者です。

■問い合わせ
健康福祉課福祉係
☎(43)2115

第54回福島県・第46回白河地方母親大会

福島県母親大会実行委員会

■開催日時
7月10日(日)
午前10時30分～午後3時

■開催場所
西郷村立熊倉小学校

■参加費(資料代) 500円

■内容

- ①分散会
- テーマ
「原発事故をめぐって」
- 見学分科会

おくやみ申し上げます

5月16日から6月15日までの届け出

亡くなられた方	年齢	住所
佐藤 正 さん	93歳	常世北野
影山トヨ子 さん	88歳	柳町
緑川アキヲ さん	89歳	川上
鈴木シズイ さん	79歳	東河内
鈴木 ヨシ さん	90歳	湯岐
鴨志田光一 さん	56歳	植田
鈴木 正雄 さん	86歳	片貝
金沢 一喜 さん	67歳	植田
金沢タマノ さん	99歳	上石井

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口
に申し出てください。
※「こんにちば赤ちゃん」は19ページに掲載してあります。

放射線測定器の貸し出し

現在、町では放射線測定器(6台)の貸し出しを行っています。すでに7月中旬までの予約が入っていますので、貸し出しはそれ以降になります。ご了承ください。

- 貸出対象
町民または町内で事業を営む事業主
- 貸出機器
PM1703MO-1 6台
- 貸出期間
原則3日以内
- 貸出料金
無料
- 問い合わせ
総務課総務係 ☎43-2111

埴町街頭犯罪発生状況をお知らせします

埴倉警察署

対象犯罪	発生件数	累計
強盗	0	0
空き巣	0	1
忍び込み	0	0
出店荒し	0	0
事務所荒し	0	0
ひったくり	0	0
車上ねらい	0	0
自動販売機ねらい	0	0
部品ねらい	0	0
自動車盗	0	1
オートバイ盗	0	0
自転車盗	1	1
計	1	3

6月24日現在

不審者をみかけたら、すぐ110番

「アウシュヴィッツ平和博物館」

②記念講演
講師・伊藤千尋さん(ジャーナリスト)

「憲法を復興に生かそう!世界のエネルギー政策と子どもの未来」

問い合わせ

福島県母親大会実行委員会
☎024(522)9156
地元実行委員会
☎0248(23)2941

防火安全対策普及員が巡回します

県消防協会

県消防協会では、6月1日から義務化された「住宅用火災警報器」の設置促進のため

め、防火安全対策普及員による巡回指導を行うことになりました。普及員2人が各家庭を訪問しますので、ご協力をお願いします。

訪問期間

7月1日(金)～15日(金)
※火災警報器の販売はしませんので、不審だと思われる場合は問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ

県消防協会
☎024(522)5974
埴倉消防署分署
☎(43)1219

TOWN TOPICS



- ①いざスタート！ 緊張の瞬間
(紅白ルーキーリレー)
- ②やった～勝ったぞ～
- ③落とさないように、でも早く！
(落とさず運べ、四字熟語！)
- ④練習どおりできたかな？
(幼稚園親子演技：スマイリー)

自分を信じ、仲間を信じて最後まで！

— 笹原小学校・同幼稚園「運動会」 —

笹原小学校・同幼稚園の運動会が6月5日(日)に行われました。児童・園児たちは、演技・競技を最後まで力いっぱい行いました。家族たちからは盛んな声援が送られ、会場は皆さんの熱気と笑顔であふれていました。当初5月28日(土)に行われる予定でしたが、雨天により延期された運動会。この日は天候に恵まれ、みんなとてもうれしそうでした。

上手に「歯みがき」できるかな

— 塙保育園「虫歯予防教室」 —

塙保育園の虫歯予防教室が6月20日(月)、同園ゆうぎ室で行われました。保健推進員によるエプロンシアターや歯科衛生士による歯みがき指導などが行われました。参加した園児40人は、歯や歯みがきの大切さを楽しく学んでいました。歯の衛生週間があった6月、町内の各保育園・幼稚園・小学校で、歯についての学習がそれぞれ行われました。塙保育園では、今回の虫歯予防教室のほか、「園だより」で歯の大切さについて掲載し、保護者に対する取り組みも行いました。



まちの話題

あなたの地区の話題を提供してください。
取材に伺います。
※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、
総務課☎43-2111までご連絡ください。

心はひとつ！ がんばろう はなわ

— 塙町商工会「ど根性商品券」発売 —

20枚のプレミアムが付いた「ど根性商品券」の発売セレモニーが6月4日(土)、塙農村労働福祉会館大研修室で行われました。菊池基文町長ほか関係者がテープカット、くす玉を割って販売をスタート。販売を楽しみに訪れた町民50人が、次々と商品券を買い求めていました。町内の消費拡大と購買促進を図り、地域経済の活性化につなげようと販売されたこの商品券。元気なまちづくりのため、その起爆剤になることが期待されます。



保護者や地域の方と楽しく交流

— 片貝小学校矢塚分校「ふれあい参観」 —

片貝小矢塚分校のふれあい参観が6月20日(月)に行われました。保護者や地域の方を招き、授業参観やふれあいタイム、給食試食会などが行われました。ふれあいタイムでは、竹とんぼ・竹鉄砲・魚つりが行われ、分校児童4人は保護者や地域の方と楽しく交流しました。児童たちは、今回のふれあい参観を成功させるため、前日まで進行の仕方や部屋の飾り付けを何度も確認したそうです。そんな児童たちの一生懸命な姿にみんな大変感激していました。

正しく知ることによって不安を解消

— 塙厚生病院「被ばくに関する説明会」 —

塙厚生病院の放射線科技師による「被ばくに関する説明会」が6月3日(金)、同病院4階会議室で行われました。郡内から70人が訪れて行われた説明会。幕田節男技師による「原発の状況について」、川上典孝技師による「被ばくによる人体への影響」をテーマに、外部被ばく・内部ひばくの人体への影響、現在の郡内水道水の状況、放射線の妊婦への影響などについて分かりやすく説明がありました。出席者は、現在の郡内の状況について理解を深めていました。



随想

お待ちかね。あなたの出番です。
200
シリーズ



安部ミサ子さん
(上洪井)
職業 主婦
趣味 俳句、読書
好きな言葉 「ありがとう」「継続は力なり」

た花々が咲いていて、傍らから声が聞こえてくるようでした。母は日頃、無人の生家に寂しさを抱いておりましたが、訪ねてみると、昔ながらの蔵も、木々を渡る風も、近くのせせらぎの音もすべてが懐かしく、遠い日々を思いをはせておりました。隣のお宅も代が替わってしまっているもの、畑仕事の手を休め声をかけてくれました。杖が頼りの母ですが、元気を褒めていただきました。再途中、幼なじみの同級生を訪ね、再会の喜びを分かち合うことができました。もううれしかったようです。まもなく93歳を迎える母ですが、ふる里の山河、人との触れ合いにさらなる元気をいただけてきました。そして、ふる里のあたたかさにかかり心が和み、帰りの道々、少し疲れた様子でしたが「今日はいい日だね」と、何度も繰り返しておりました。

ふる里

雲ひとつない青空。心地よい若葉の風。久しぶりに母を連れて、母のふる里を訪ねてみました。母の生家は、昨年伯母が亡くなって以来住む人もなく、閉ざされたままになっております。人けのない家に声をかけて庭に立つと、伯母が手入れして

このたびの地震や津波、原子力発電所の事故により、ふる里を失った方、または離れることを余儀なくされた方が大勢おります。一日も早くふる里の大地に立ち、元の平穏な生活に戻ることができまよう、心から祈るばかりです。

ふる里の
土の匂いや
若葉風

退職しては4年、おかげさまで穏やかに毎日を暮らしております。お世話になった方々には、いつもありがたく思っております。いつの時代も人はそれぞれ支え合い、寄り添って生きていくといえます。現在、埴町にも縁あって多くの被災者の皆さんが来られています。私たちも、自分ができることから支え合っていかなければと考えています。

亡き妻といくたびも来し伊王野路今は一人でドライブするも
■次回は荒川正康さん(常世中野)です。

趣味雑感

青木 一さん
(大町)
職業 無
趣味 音楽鑑賞、短歌
好きな言葉 「思いやり」「絆」



それが、風評被害を和らげることに
もなるはず。さて、私には現在二つの大切な趣味があります。一つオーディオ、もう一つは短歌です。オーディオは若い時からの趣味で、幾つになっても心躍るものです。自分の好みの音に変えるもよし、そのままの音を楽しむもよし。オーディオにも個性があり、同じ機種でもケーブルなどを換えることで、微妙に音が違ってきます。「音は人なり」との先達の言葉がありますが、音を聴くとその人柄などが分かる気がいたします。いろいろと音をいじったりしても、結局CDやレコードから出てくるそのまの素直な音が一番のようです。もう一つの趣味は短歌です。父の友人から誘われ、「埴短歌会」に入会し、月例会会にも出席しています。多くの先輩の皆さんとの歌を通して、その時々的心境などがあるのと同じように、短歌は気持ちを表すものというのが実感でき、自分の世界が広がる思いがします。それでは、私の最近の短歌一首を記し、結びといたします。

ぼくの先生

わたしの先生

シリーズ 255

児童たちの声

児童たちに、「菅野先生は、どんな先生ですか」と質問しました。

- 菅野先生はどんな先生かな？
「いろいろ笑わせてくれま〜す」「怒るとツノが出るんです(笑)」
- 先生のすごいところは？
「聞き上手なんだよ。だから何でも話しちゃうんだ」
- みんなが知ってる先生の秘密は？
「ソフトボールは得意でも、バスケットは苦手」「口癖が どうすっぺ〜 なんです」

「一人ひとり個性的で、毎日元気もらっています」と話してくれた菅野先生。とても充実した教師生活を送っていることが感じられました。3年生では、総合学習の時間で、小麦をつくっているそうです。11月にはパンをつくるそうで、子どもたちは今からとても楽しみにしている様子でした。

1年生から6年生、そして先生たちもまるで家族のような片貝小。ラストイヤー 集大成の年になることを祈っています。(広報担当)

●次回は高城小学校の予定です。

心温まる善意ありがとうございます
(6月分・義援金は除く)

- 鈴木 昌一様 (東河内)
100,000円 (教育委員会へ)
50,000円 (埴町公民館へ)
- 埴町さつき愛好会 (会長 西牧 清) 様
8,630円 (風呂山公園つつじ募金)
- 平野久仁一様 (浅川町)
※故・平野久仁雄元教育長の遺志
100,000円 (町振興のために)
- 鈴木 政博様 (大町)
テレビ32型1台 (社会福祉協議会へ)
※青雲会ゴルフコンペ入賞賞品を寄贈



片貝小学校 3年生担任
かの ち え こ
菅野 智恵子先生

- ・二本松市出身 O型
- ・趣味 旅行
- ・特技 ソフトボール
- ・好きな食べ物 カレーライス
- ・好きなスポーツ ソフトボール、野球
- ・好きな言葉 「理想は高く行動は着実に」

今月は、片貝小の菅野智恵子先生を訪ねました。菅野先生は、昨年10月に片貝小に着任し、教師生活1年目です。先生になったきっかけを尋ねると、「小学校のとき、本気でぶつかってくれた、人情味あふれる先生に出会ったから」だそうです。片貝小の児童について尋ねると、「一人ひとり素直で、とってもかわいらしいです」と、笑顔で答えてくれました。



5月16日から6月15日までの届け出
出生児名 父・母 月/日 住所

益子 孝史 ^{たかみ}	武雄・めぐみ	5/11	常世北野
八木 敬祐 ^{けいすけ}	秀幸・仁美	5/14	柳町
石井 美羽 ^{みほ}	貴・純子	5/17	大町
相良 実佳 ^{みか}	次彦・繭子	5/23	植田
松本 空翔 ^{くろは}	光彦・密	5/27	中塚
鈴木麻里菜 ^{まりな}	英喜・貴恵	6/8	大蔵

こんにちは赤ちゃん

※「おくやみ申し上げます」は15ページに掲載してあります。



古市 和男さん
埼玉県草加市在住
(本町出身)

このコーナーでは、東京埼会の皆さんの懐かしい思い出やふるさとへの思いを紹介しています。

埧町への郷愁

広報はなわ毎号を懐かしく拝見させていただいております。私は母子家庭で、小3のときに東館駅・東方、山奥の豊里村という所から埧町内の母子寮に入居しました。当時は、栄町線路すぐ脇の分校に通学していた記憶があります。今の埧町役場のある場所が元小学校だったので、4年生になつてからはそちらの方に変わって通学するようになりました。母子寮は小学校と久慈川に挟まれて川に近く、台風がくると、

堤防が今より低かったために決壊して、夜、小学校に避難したこともありましたが。今は、川向こうの台宿寄りに立派な建物に変わってしまいました。昔、台宿方面に通じるあの橋は小さい木の橋で、大水になると何度もよく流されたものです。このころは、同じ環境の子どもたちも多く、苦労も苦労と思えず、楽しい毎日だったと思いがたくなります。それから、中学生になると、町から遠く山の裏の八幡にある学校に変わりました。腕時計など誰も持っていない時代に、毎

日遅刻もしないでよく通学できたなと感心するとともに、懐かしく頭に浮かんできます。今では考えられない、のんびりした良き年代だったのでですね。

そんな埧町の皆さんにお世話になり、また、支えられた母親が4年前に亡くなりました。今、親はいません。でも、私にとって埧町という故郷があります。埧町そのものが心の母親です。大好きな埧町、今後もおお一層の発展を心より願っております。でも、山・川はそのままでも永遠に残っていてほしいと思います。最後に、埧町の全ての方々に、また、埧町出身の方々に健康とご多幸をお祈り申し上げます。ありがとうございました。

(今回は、東京都府中市在住の白石 隆さんです)

●休日の当番医院

7月3日	東白川中央病院 ☎ 33-3263	7月24日	あらまちクリニック ☎ 33-8018
7月10日	おおひら整形外科クリニック ☎ 33-9468	7月31日	和田医院 ☎ 33-2012
7月17日	埧厚生病院 ☎ 43-1145	8月7日	東館診療所 ☎ 46-3165
7月18日	木村医院 ☎ 46-3528	8月14日	大木医院 ☎ 33-2424

●町長と町を語ろうよ いつでもご連絡ください

町は、町民の皆さんの手で支えられています。町長と気軽に話し合い、あなたのご意見をお聞かせください。なお、出張中などで町長が不在のときもありますので、町長と話がしたい場合には事前にご連絡をお願いします。

■問い合わせ 総務課総務係 ☎ 43-2111

●今月の納税

固定資産税 第2期
国民健康保険税 第1期(納付書は7/15に発送します)
介護保険料 第1期(納付書は7/14に発送します)
納期限 8月1日(月)

●町の人口 9,898人(6月1日現在)

男性 4,897人(-1) 世帯数 3,298戸(-5)
女性 5,001人(-8) ()内は前月比
※広報はなわの『町の人口』は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

発行・編集／埧町役場 〒963-1549
印刷／佐藤印刷所 福島県東白川郡埧町大字埧字大町三丁目21番地
FAX (0247)431211

編集後記

6月、娘(小学校1年生)のクラスで学年行事があったのですが、最後の担任の先生とのあいさつで話された言葉がとても印象に残ったのでご紹介いたします。今、福島県は原発事故の影響で大変な状況に置かれています。くじけそうにないときもあるかもしれませんが、夢は決してあきらめないで頑張ってください。子どもたちばかりでなく保護者の方も、何かとも元気づけられた気が持てるか考えたいと思います。



関根 宏一